令和４年度介護教室

認知症予防と安心して暮らせるまちづくり

日本における 65 歳以上の認知症の人の数は約 600 万人と推計され、2025 年には約 700 万人（高齢者の約5人に1人）が認知症になると予測されています。また、認知症は誰でもなりうることから、認知症への理解を深め、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる「共生」の社会を創っていくことが重要です。そのために、認知症の予防、早期発見、共生社会について一緒に学びませんか？

第1回目

認知症を正しく理解し、早期発見

6月17日（金）

10時～12時

講師　青木病院　医師　青木　誠　先生　他

第2回目

自分のために、家族のために地域を知ろう

～介護者のつどい、認知症カフェ、認知症高齢者グループホーム、認知症デイサービスについて～

6月24日（金）

10時～12時

講師　調布ケアラーの会クローバー　長岡　氏

調布ゆうあい福祉公社　住民参加推進係
手塚　氏

医療法人社団　心身会　　野川　氏

認知症デイサービスぷちぽあん　大澤　氏

- 会場：調布市市民プラザあくろすホール3階
- 参加者：介護予防に興味がある方（1日のみの参加も可能）
- 定員：各回40名まで（先着順）
- 募集期間：R4年5月 20 日（金）～R4年 6 月 23日（木）

申し込み先　地域包括支援センターゆうあい　042－481－4973